

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

賀茂環境衛生センター

(2) 事業所の所在地

東広島市西条町上三永766番地1

(3) 業種

ごみ処分業(8816)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成23年度から平成27年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成22年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー 起源CO2	5,418	5,148 5.0	5,400 0.0	5,225 4.0	7,081 (31.0)	7,580 (40.0)	7,540 (39.0)
非エネルギー 起源CO2	20,273	19,868 2.0	21,218 (5.0)	21,285 (5.0)	21,401 (6.0)	23,271 (15.0)	22,304 (10.0)
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	25,691	25,016 3.0	26,618 (4.0)	26,510 (3.0)	28,482 (11.0)	30,851 (20.0)	29,844 (16.0)
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	廃棄物の処分量が増加傾向にある。エネルギー起源CO2と非エネルギー起源CO2の増減はほぼ処分量に左右されるため、目標は達成していない。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成22年度	平成 年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	18.57	100.0	18.45 1.0	17.81 4.0	18.24 2.0	17.74 4.0	18.16 2.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房温度の適正管理</li> <li>・エレベータ利用の自粛</li> <li>・高効率照明器具への更新</li> <li>・休憩時間の消灯の徹底</li> <li>・未使用時の消灯</li> </ul>
2	燃料使用量の削減	灯油等の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却炉の効率的運転</li> <li>・アイドリングストップ等エコドライブの運転</li> </ul>
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。